

2023年8月8日

福岡県知事 服部 誠太郎 殿

(主たる事務所の所在地)

福岡県大野城市筒井1丁目3-1

(医療法人名) 医療法人 社団 扶洋会

(理事長名) 秦 洋文



決 算 届

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引の状況に関する報告書
6. 監事の監査報告書



〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 扶洋会
- ①  財団  社団 (  出資持分なし  出資持分あり )
- ②  社会医療法人  特定医療法人  出資額限度法人  
 その他
- ③  基金制度採用  基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 福岡県大野城市筒井 1 丁目 3-1

(3) 設立認可年月日 平成 19 年 3 月 20 日

(4) 設立登記年月日 平成 19 年 4 月 3 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	秦 洋文	秦病院管理者
理 事	秦 チズ子	
同	秦 一枝	
同	鳥越 丈史	
監 事	小田 雅章	顧問弁護士

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	秦病院	福岡県大野城市筒井 1 丁目 3-1	一般病床 50 床
			療養病床 54 床

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 5 月 23 日 令和 3 年度決算の決定

令和 5 年 3 月 29 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

” 令和 5 年度の借入金額の最高限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 扶洋会  
 所在地 福岡県大野城市筒井1丁目3-1

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
 (令和 5年 3月 31日現在)

1. 資 産 額 1,727,744 千円  
 2. 負 債 額 1,200,654 千円  
 3. 純 資 産 額 527,090 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,136,158
B 固 定 資 産	591,586
C 資 産 合 計 (A+B)	1,727,744
D 負 債 合 計	1,200,654
E 純 資 産 (C-D)	527,090

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
 建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人社団 扶洋会  
所在地 福岡県大野城市筒井1丁目3-1

※医療法人整理番号

貸借対照表  
(令和 5年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>I 流動資産</b>	1,136,158	<b>I 流動負債</b>	519,654
現金及び預金	936,667	買掛金	49,762
事業未収金	181,223	未払金	379,768
たな卸資産	11,072	未払法人税等	34,800
前渡金		未払消費税等	1,559
前払費用	6,867	預り金	11,571
未収入金	1,424	仮受金	42,189
貸倒引当金	△ 1,095	一年以内返済長期借入金	0
その他流動資産		その他流動負債	5
<b>II 固定資産</b>	591,586	<b>II 固定負債</b>	681,000
1 有形固定資産	487,698	長期借入金	681,000
建物	1,300		
附属設備	18,278		
機械装置	39,939		
その他の器械備品	38,753		
車両及び船舶	4,404		
一括償却資産	11,829		
建設仮勘定	373,195		
2 無形固定資産	77,602		
ソフトウェア	77,182		
電話加入権	420		
その他無形固定資産			
3 その他の資産	26,286		
出資金	118		
敷金	66		
預託金	1,541		
保険積立金	24,155		
長期前払費用	406		
		負債合計	1,200,654
		純資産の部	
		科目	金額
		I 出資金	40,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	487,090
		次期繰越剰余金	487,090
		純資産合計	527,090
資産合計	1,727,744	負債・純資産合計	1,727,744

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人社団 扶洋会  
所在地 福岡県大野城市筒井1丁目3-1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 事業損益</b>		
<b>A 本来業務事業損益</b>		
1 事業収益		1,130,531
2 事業費用		
(1) 事業費	952,789	
(2) 本部費		952,789
<b>本来業務事業利益</b>		177,742
<b>B 附帯業務事業損益</b>		
1 事業収益		
2 事業費用		
<b>附帯業務事業利益</b>		0
<b>C 収益業務事業損益</b>		
1 事業収益		
2 事業費用		
<b>収益業務事業利益</b>		0
<b>事業利益</b>		177,742
<b>II 事業外収益</b>		
受取利息	43	
その他の事業外収益	19,167	19,210
<b>III 事業外費用</b>		
支払利息	1,574	
その他の事業外費用	1,395	2,969
<b>経常利益</b>		193,983
<b>IV 特別利益</b>		
固定資産売却益	3,987	
その他の特別利益	2,061	6,048
<b>V 特別損失</b>		
固定資産売却損	2,190	
その他の特別損失	4,857	7,047
<b>税引前当期純利益</b>		192,984
法人税・住民税及び事業税		52,515
法人税等調整額		
<b>当期純利益</b>		140,469

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人社団 扶洋会

所在地 福岡県大野城市筒井1丁目3-1

※医療法人整理番号

## 関係事業者との取引の状況に関する報告書

### (1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

### (2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

医療法人社団 扶洋会  
理事長 秦 洋文 殿

私は、医療法人社団 扶洋会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月10日

医療法人社団 扶洋会

監事 小田 雅章

